

○政務活動（行政視察・研修）報告書

政務活動実施状況

会派名 (参加者)	日本共産党 高田浩子
視察・研修名	自治体財政の基礎
視察・研修の目的	自治体財政の基礎について学び、今後に役立てる
目 時	令和6年4月22日
視察研修の概要	<p>○財政がわかりにくい理由</p> <ul style="list-style-type: none"> ●多くの自治体では予算書決算書は通常、性質別の予算決算書を採用していて事業別になっていない ●事業ごとにいくらかかるのか判らない ●自治体会計の考え方方が独特 ●自治体の収支 <ul style="list-style-type: none"> 形式収支…総額から歳出を差し引く ●実質収支…形式収支から財源を差し引く ●単年度収支…実質収支から前年度実質収支を差し引く…他 <p>歳入</p> <ul style="list-style-type: none"> ●地方交付税…足りなければ国から ●国庫支出金…特定事業 生活保護 4分の1市 <p>歳出</p> <ul style="list-style-type: none"> ●人件費・扶助費 義務経費・公債費・投資的経費 ●一般的に財政調整基金は標準財政規模の10パーセント適正 <p>○財政の仕組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ●予算構成のサイクル <ul style="list-style-type: none"> 毎年10月10日 決算審査意見書は宝の山 予算構成の留意事項のチェック <p>○財政の課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ●長期的な見通しが公開されていない ●人口ビジョンの甘さが費用超過を生む ●予算構成の公開がない ●独特推計の前提の甘さ…他 <p>この計画はどのような人口予測に基づいているのか確認</p>

○政務活動（行政視察・研修）報告書

政務活動実施状況

会 派 名 (参加者)	日本共産党 高田浩子
視察・研修名	ジェンダー平等の実現に向けて私たちができること
視察・研修の 目 的	ジェンダー平等について学び、砂川市の活動に役立てる
目 時	令和 6 年 6 月 29 日
視 察 研 修 の 概 要	<p>札幌市男女参画センター</p> <ul style="list-style-type: none">○ ジェンダーイシュー事業　　ジェンダー課題に関心のある講演会・セミナー実施○ エクイティカフェ　　キーパーソンによるトーク・対話 <p>女性は半数なので議員も半数は女性に</p> <p>議員…代表である</p> <p>投票者…自分と同じ価値観</p> <p>候補者…どんなビジョンで議員になろうとするか</p> <p>地方議員…年齢高い 60 代ピーク</p> <p>なぜ数が大事か</p> <ul style="list-style-type: none">○ 15 パーセント以下…発言が女性全体の言葉になりやすい○ 35 パーセント…属性ではなく個人として見られる <p>6 月…男女共同参画基本法ができた</p> <p>オールド ボーイズ 同室ネットワーク</p> <p>同一性が高いとリスクが高い</p> <p>思考が浅くなりがち</p> <p>地域意思決定の議会は特に駄目</p> <p>ジェンダー不平等の社会</p> <p>関心が女性と 男性では異なる傾向がある</p> <p>とりあえずは女性の議員の数を増やす</p>

○政務活動（行政視察・研修）報告書

政務活動実施状況

会 派 名 (参加者)	日本共産党 高田浩子
視察・研修名	現場からみる不登校支援
視察・研修の 目 的	不登校支援について現状と課題を学び役立てる
目 時	令和6年7月9日
	<p>今の家庭、今の子どもの最新事例を現場から学ぶ</p> <p>不登校とは 文部科学省定義</p> <ul style="list-style-type: none"> ○心理的・情緒的・身体的 ○社会的要因・背景 ○登校したくても出来ない状況 <p>年間30日以上欠席…病気・経済的理由除く</p> <ul style="list-style-type: none"> ○小中で…29万9千以上 昨年より5万4千以上増加 ○五月雨登校・別室登校・付き添い登校・校門タッチ登校・放課後登校 ○長期欠席…不登校・病気・経済的・コロナ他 病気・不登校等欠席理由が2つ以上（主な理由が特定できない） <p>いじめ…いじめられた方がいじめられたと感じたらいじめである 不登校…中学が多い</p>
視察研修の 概 要	<p>不登校支援の課題</p> <p>地域による差・課題や原因が違う・支援のスピードが足りない 家庭に対する支援不足・支援拒否の場合の支援</p> <p>行政…不十分 スクールカウンセラー…心のサポート得意…常勤少ない ソーシャルワーカー…不登校得意 適応指導教室・精神科医師参加もあり</p> <p>民間不登校支援 医療機関・ホームスクーリング・山村留学・フリースクール・復学支援 発達障害の支援 教育 通級指導教室…学校につくる 特別支援学級・特別支援学校・教師の専門性</p> <p>これから…誰ひとり取り残されない学びの保障に向けた不登校対策を</p>